

大事な時間

小学校 四年

及川 おいかわ

実莉 みのり

お母さんはいつも

わたしを抱きしめてくれる

つらいとき

うれしいとき

楽しいとき

悲しいとき

ふとんで

お風呂で

玄関で

いつだって抱きしめてくれる

ぎゅうって抱きしめてくれる

本当のことを言うと

わたしが

「だっこして。」

ってお願いしているんだ

四年生になって

ちよつと照れくさいし

恥ずかしいけれど

お母さんの胸の中になると

まるで雲につつまれているような

優しい いい気持ちになる

安心して 笑顔でいっぱいになるんだ

お母さんとの大事な時間

まだまだ卒業できそうにないな